

令和5年12月25日

無断転載禁止

子育て女性向け「就業とお金」に関する

アンケート調査結果

《回答期間》 令和5年11月15日～12月15日 《有効回答数》 293名

一般社団法人ウーマンエンパワー協会では、子育て女性向けイベント・ママハピE X P Oや、子育て世代のためのWEBメディアを運営する（株）ルバートと連携し、20～40代を中心とする子育て中の女性たちに定期的にアンケートを実施しています。今回は「**就業とお金**」に関するアンケート調査をいたしました。

《調査背景》

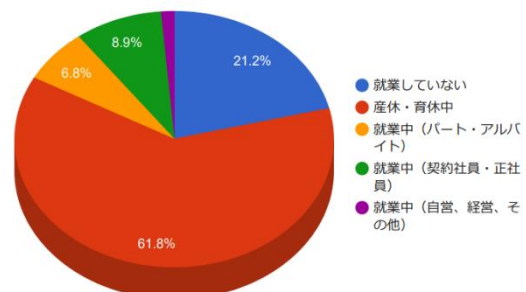
コロナ禍でリモートワークが定着した日本ですが、新型コロナウイルスが5類へ移行後は、皆さんどんなワークスタイルになったのでしょうか？変わらずリモートワークで働く人、オフィス出社に戻った人様々かと思います。多様な働き方がある今、どのスタイルが自分に合ったものなのか、多くのママたちのリアルな声を集めました。同時に「お金」に関しても調査。

ママたちのコメントから、子育て期間中はリモートワーク中心で、子どもの体調不良等に対応できる勤務スタイルが理想的という意見。お金に関しても時短で給与が下がることへの悩み、子育て支援の充実を望む声が多く、「子どものために」というママたちの切実な意見が多く集まりました。

《調査結果まとめ》

【回答者の就業状況について】

就業していない	62人
産休・育休中	181人
就業中（パート・アルバイト）	20人
就業中（契約社員・正社員）	26人
就業中（自営、経営、その他）	4人



回答者の半数以上が「産休・育休中」181人で最も多く、次いで「就業していない」が62人。何かしら就業している人が50人という結果でした。「産休・育休」は当たり前の状況となっています。

【就業中の方のリモートワーク状況について】

リモートワークは実施できない業界・職種である **108 人**

リモートワークは実施できるはずの業界・職種だが職場で実施が全くない **24 人**

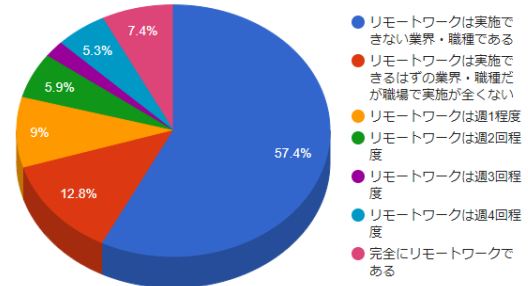
リモートワークは週 1 程度 **17 人**

リモートワークは週 2 回程度 **11 人**

リモートワークは週 3 回程度 **4 人**

リモートワークは週 4 回程度 **10 人**

完全にリモートワークである **14 人**



リモートワークの状況については、実施できない業界に勤めていると回答したのが最多の 108 人。リモートできるはずだが実施されないが 24 人。逆に完全リモートは 14 人と少ない状況となっています。

【コロナ 5 類移行後の働き方の変化について】

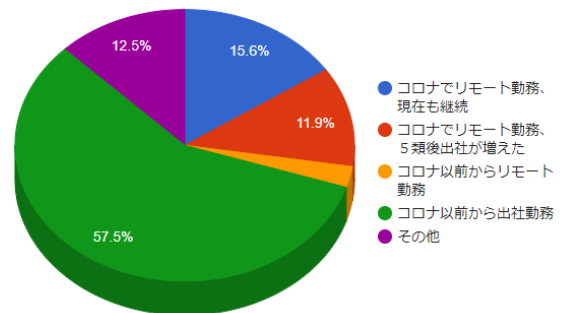
コロナでリモート勤務、現在も継続 **25 人**

コロナでリモート勤務、5 類後出社が増えた **19 人**

コロナ以前からリモート勤務 **4 人**

コロナ以前から出社勤務 **92 人**

その他 **20 人**



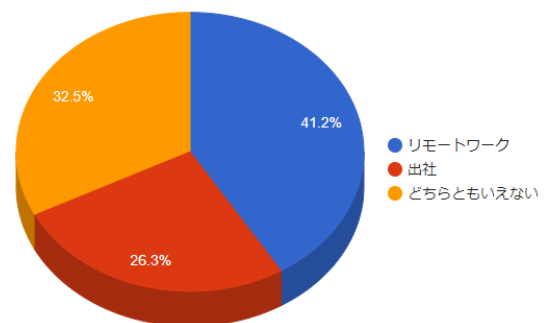
コロナ以前から今も出社勤務と回答した人が最も多く 92 人。コロナでリモートになり現在も継続している人は 25 人。5 類後に出社が増えた人は 19 人という結果に。

【リモートワークと出社型どちらが良いか？】

リモートワーク **113 人**

出社 **72 人**

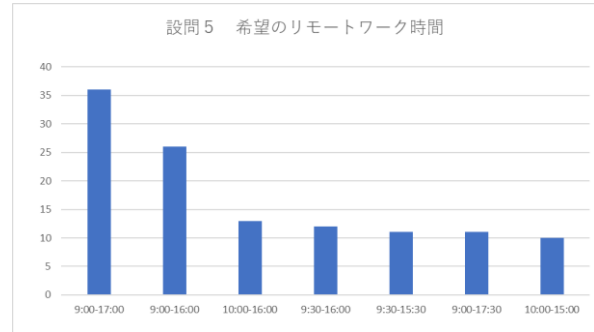
どちらともいえない **89 人**



リモートと出社とどちらが良いかとの回答では、リモートワークが 113 人と最も多く、働くママにとっては「リモート」環境が一番好まれていることが分かります。

【子育て中の方でリモートワーク就業希望時間帯は？】

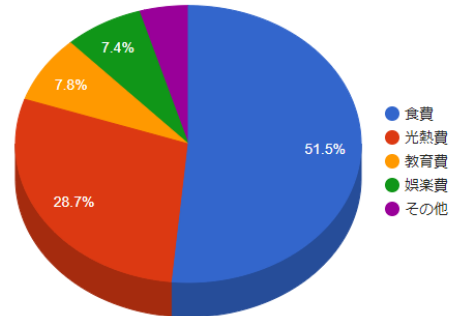
9:00-17:00	36 人
9:00-16:00	26 人
10:00-16:00	13 人
9:30-16:00	12 人
9:30-15:30	11 人
9:00-17:30	11 人
10:00-15:00	10 人



リモートでの就業希望時間は「9：00-17：00」との回答が一番多く、フルタイムでリモートを希望されている方が多い印象です。他にも子供が幼稚園に行っている短時間に働けるのが理想と考える方が多いようです。

【普段の生活でどの費用が一番負担に感じるか？】

食費	224 人
光熱費	125 人
教育費	34 人
娯楽費	32 人
その他	20 人

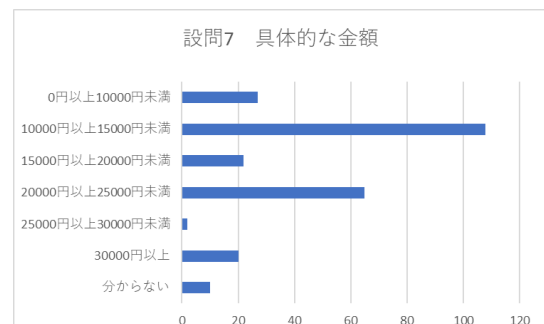


一番多かった回答は「食費」次に「光熱費」となりました。

やはり物価高騰で食料品の値上がり、電気代の値上がり等が家計を圧迫しているのが分かります。

【上記質問で具体的に幾ら支出が増えましたか？】

0 円以上 10000 円未満	27 人
10000 円以上 15000 円未満	108 人
15000 円以上 20000 円未満	22 人
20000 円以上 25000 円未満	65 人
25000 円以上 30000 円未満	2 人
30000 円以上	20 人
分からない	10 人

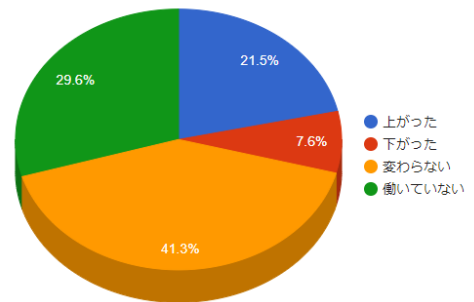


一番多い回答は 10000 円以上 15000 円未満の 108 人でした。

全体の平均が約 16000 円と、物価高の影響が出ているのが分かります。

【この1年で賃金は上がりましたか？】

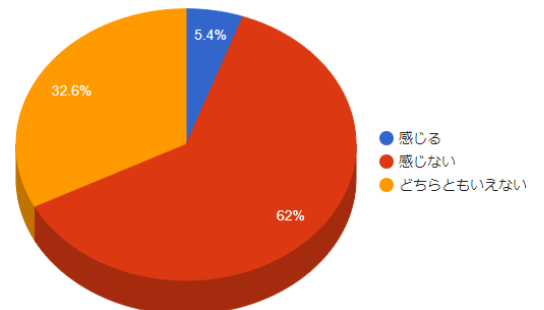
上がった	48 人
下がった	17 人
変わらない	92 人
働いていない	66 人



「上がった」と答えた人が 48 人いる一方で、「下がった」が 17 人、「変わらない」が 92 人となりました。時短勤務等で給料が下がったという声もある結果かと思います。

【賃金が上がったと回答された方にお尋ねします。生活は楽になったと感じますか？】

感じる	5 人
感じない	57 人
どちらともいえない	30 人



賃金が上がったと回答した人のうち、生活が楽になったと感じる人は少なく、「感じない」と答えた人がほとんどでした。

【「就業」に関して「こんな働き方が理想」ということがありましたらコメントお願いいたします。】

- ・出勤もリモートも自分で選択できる働き方が理想。子どもの病気や家庭の都合で働く場所を選べた方が長く勤められる。
- ・子供が10歳までは時短選択、リモートワークと出社のバランスを自律的に取れ、フレックス勤務可の制度。周囲も育児や介護と仕事の両立をしており、経験的・本質的に理解がある職場環境。
- ・完全リモートワーク
- ・子どもを育てながら、子どもとの時間も作りながら就業したい
- ・子供が熱を出したら臨機応変に休める。
- ・休みの融通がきく、リモートもしくは職場が近く
- ・よりリモートワークが多くでき、休みも取りやすい職場。
- ・週休3日制で働けるのが理想。
- ・自宅でのリモートワークが基本で、たまに出社
- ・保育園が併設されている職場"
- ・リモートと出社を当日選べる
- ・リモートワーク兼電気代の補助がある会社に転職したい
- ・子供の病気なので休みや早退を取りやすい環境が理想。
- ・出社が必須の為、リモートワークも併用してできるようにしてもらいたい。

- ・見込み残業の為、時短にすると手当が全カットになるので時短勤務にすると働くより育休延長の方がお金が貰えるのが悩ましい。
- ・時短勤務にすると 16:00 までしか働けない。時短の時間を労働者に決めさせてほしい。"
- ・週 3 日はお休みで、時短をとって 9 時～16 時勤務
- ・定時に帰れて、持ち帰りの仕事がない就業が理想。
- ・育児をして仕事を休んでもしわ寄せがこない仕事がよい。"
- ・多様な働き方が尊重される働き方。
- ・正社員だけど、子どもが小さいうちは、短時間勤務が許される働き方。可能であれば、入社時間もきっちり決まっていないうち。
- ・好きな時間に働けるのが理想
- ・子供が体調不良の時にすぐに休める働き方が理想です。
- ・子育てしながらスキマ時間で在宅勤務ができる
- ・週 3 休日で子ども休暇が欲しい
- ・臨機応変に働く時間、場所を決められる制度
- ・完全リモートワーク、勤務時間フレックス
- ・子供の発熱など急な休みにも対応してくれる会社
- ・在宅ワーク
- ・リモートと出社を先に選べる働き方
- ・週に何回かは在宅で勤務できると理想的です。
- ・保育園の送り迎えに差し支えなく時間に働きたい
- ・時間に融通を聞かせる。
- ・有給をとりやすい働き方"
- ・通勤時間が長くかからないこと、定時退社できること
- ・出勤したり、リモートなどの使い分けができる。
- ・育児中や介護してる方への周りの理解。
- ・朝残業手当がほしい。
- ・大切な会議等のみ出社、その他はリモートと出社を選んで成果に応じてリモートの場合でもきちんと昇格できる働き方。
- ・フレックスで働く時間も分割できるとなお理想的... "
- ・部署は移動せず(仕事上の変化(負担)は最小限)、家族の転勤や変化に伴って、出勤は部署に縛られない最寄りの事務所にさせてもらえる、柔軟な相談対応ができること。
- ・月一、育児のための休暇を取得できること。
- ・子育てする人に優しい会社ならなんでもいい（保育園からの呼び出しに理解がある、急な発熱の欠勤に柔軟に対応できる）
- ・時短勤務をどの企業も小学校卒業までになればいいなと思う
- ・時短で正社員
- ・週休 3 日

- ・子供が園や学校に行っている間だけ
- ・子育てに理解のある環境でフレックス就業もでき、リモートなど活用しての働き方が理想
- ・妊娠中、産後のリモートワーク推進。フルタイムでも無理なく働ける環境(ベビーシッター、延長保育、病児保育などを気軽に利用できること、学童やアフタースクールの拡充なども含み)。仕事が特定の人に偏ってしまわないよう、フレックス制や時間給などの柔軟な対応で休みが取りやすくなること。
- ・子供の保育園や幼稚園、小学校に合わせた短時間労働や短日数を正社員にももっと取り入れてほしい。
- ・時短勤務でも給料下がらない、休みが取りやすい
- ・現在は退職していますが、看護師の資格を所有しています。
- ・ほとんどの職場が通勤が必須ですが、子育てママにはリモートワークを導入してほしい。
例えば現場では手の空いた時間にしかできない、表、入力作業などのパソコン業務、内職作業を子育てママに託してほしい。
- ・フルリモートワーク
- ・休日に就業して平日を休みにする"
- ・赤ちゃんを預けながら働ける環境が増えて欲しい
- ・残業がなく、気をつかわず定時に帰れるといい。
- ・フルタイムでリモートワークでき、光熱費やデスクチェア等の出費に係る支援があること。
- ・仕事の中抜けがしやすい
- ・家事と育児を余裕もってこなせるような短時間出社で手取りが変わらない働き方が理想です
- ・フレックス
- ・フルリモート、フルフレックス(コアタイム無し)
- ・子供が風邪を引いたときでも働くことのできる在宅ワークが増えたら嬉しいです。
- ・賃金アップ
- ・週4勤務制
- ・現在育休中ですが、復帰後の働き方について、やっていけるのか不安ではあります。子供がよく体調を崩してしまうと思うので、その度に呼び出されて、仕事になるのかなと不安に思っています。
- ・子供が、熱を出したりしても気を使わず早退ができる環境だとママは助かると思います。
- ・通勤時間が短い場所で、短時間勤務
- ・急に休むこともあるので、理解ある職場"
- ・無理なく子連れに理解がある
- ・リモートは不可能でも、時短勤務の延長やフレックス勤務ができると助かります。
- ・子の急な病気等でお休みが取りやすい。小学高学年まで時短勤務ができる。
- ・9時半～13時半(子供が幼稚園に行っている間)のリモートワーク
- ・子どもが学校から帰ってくる頃には、仕事を終えて家に帰ることができる働き方
- ・週3回在宅勤務、週2出社くらいがよい。
- ・育児と並行しながらでも出来る仕事が増えてくれると子育てもしやすいなと感じることが増えました。
- ・リモートができるならリモート就業がしたいです。

- ・リモートを基本として、個人のスケジュールに合わせて出社日を設定できる働き方
- ・こども、家庭の事情で休みやすい(チームで同じ仕事で、お互い助け合える)
- ・リモートワーク、出社が柔軟に選べたり、急な休みも融通が効く職場
- ・子育てのための制度は充実しても、とりにくい環境だと意味がない。
とりやすい環境(職場の周りの人が大変にならず、フォローアップされやすい制度)"
- ・リモートワークで自由に働ける。
- ・完全リモートワークで毎日定時退社ができ、育児経験のある理解のある人が上司、同僚で、休みを取りやすく、それぞれが思いやりの心を持って休みの人の仕事をカバーし合える環境
- ・子供優先に合間の隙間時間にできる仕事が理想
- ・工作中子どもを見てくれる託児付きが好ましい。特に風邪や熱でも見てもらえたら嬉しいです。
- ・手書きが多い職種なので書類の簡素化がどんどん進んで欲しい
- ・いらぬ無駄な仕事の軽減"
- ・子供の急な発熱などで休みやすい環境
- ・働く時間を自由に設定できればいいと思います。例えば、早朝や深夜の方が捗る人もいたり、お昼休憩と言わず、自由に休憩時間を設定できたり。
- ・子供を預けられる場所が同じ敷地内にあって、さらに病児保育もついている職場であれば、仕事に集中して、しっかり働ける。保育園では、結局、熱やちょっとした風邪症状で、電話がきてお迎えになるため。また、小学校低学年のための預かり場も欲しい。早帰りなどのため、結局働き方や働ける状況に限られる。"
- ・子供が体調不良でも休みやすい(または周りがカバーできる)体制が整っている"
- ・リモートワークでも安定
- ・残業なしの 18 時定時
- ・自由に出勤
- ・子供が熱出したりした時など、急な休みが必要になった時もスムーズに休み取りやすい働き方が理想。
理解があればフルタイムでも働ける
- ・子供の急な呼び出しにも理解をしてくれる会社
- ・何かあったときに、気兼ねなくお休みをもらえる、残業がない
- ・在宅や子どもの体調不良で融通が効く働き方が理想です！
- ・出社とリモートワークを自由に選べたり、フレックスであればとても働きやすいです。お休みは固定があります。
- ・週休 3 日制なもの、給与は週休 2 日制と変わらないスタイル。
- ・これまで通りの営業目標を達成できるのであれば、認めてほしい。
- ・時短が取りやすい職場環境。
- ・子供の予定に合わせて柔軟にリモートワークができる。
- ・自営業ですが、家事をする時間も確保できて、週 2 日は休める働き方が理想です。なかなかそんなゆとりを持たず、ほぼ休みなしで働いています。
- ・時短でも働く時間を一週間で調整できるフレックスタイムがつかえたら嬉しい

- ・子供が熱出ても働ける環境があればいい
- ・フレックス勤務制で、ある時は朝 8 時から、翌日は 10 時からなど勤務時間の柔軟性が欲しい。
- ・中抜け制度も子育て中には重要。
授業参観や個人面談、日々のお迎え、習い事への送迎の時間を、業務時間には入れられないためその日は退勤しないといけない。一度退勤するとシステム上、その日はパソコンを開けられないよう監視システムがある。本当は用事が終われば仕事に戻れるため、必要な時間だけ無給でも中抜けできると有り難い。"
- ・幼稚園第一号なので 14 時のお迎えまでの余裕を持った 13 時に終わる仕事がやりたいがない。
- ・週 1～2 リモート、フレックス制
- ・子どもの病気、行事、夏休みなどの長期休暇を気兼ねせずに休みをとれる環境
- ・リモートもしくは託児ありや子連れでの出社ができる
- ・体に負担のかからない働き方(立ち仕事ではないもの、適切な労働時間など)
- ・子どもの体調不良などで急に休むことになっても問われない、理解のある働き方。子育て休暇などがもっとあるといい。女性ばかりでなく男性にも休んで欲しい。
- ・こどもに合わせた就業時間、こどもの体調不良に合わせて出退勤の自由さ
- ・シフト制だが週ごとに休みやリモートワークが選べる(子供と出掛けられる時間が多い働き方)。
- ・子どものお迎え等で働く時間に制限がかかってしまうので、託児所があったり小さい子供も出勤して良ければ助かるな思います。
- ・時短勤務
- ・子持ちに優しい環境
- ・リモートワークや時差出勤が選択できる働き方、1 人に負荷がかかり過ぎない業務量の配分
- ・子どもの病気で急な欠勤もできる、リモートワーク。
- ・リモートワークと出社、もしくは場所を選ばず仕事できるとありがたい。
- ・急にお休みを取ることになっても、迷惑をかけることがない、休みが取りやすいことが理想。
- ・家庭と両立しやすい環境。
- ・長年社会から離れていても飛び込みやすく就労後のサポートがしっかりしており、分からないことも聞きやすい雰囲気のある職場。"
- ・子育てしながらリモートワーク中です。出社していたときよりも昼休みや休憩時間に洗濯物を片付けたり食事の時準備をしたり家事が進められるので助かっています。
- ・出社は週に 1 回程度、あとはリモートで就業できればいいなと思います。またフレックスタイムの活用など流動的な働き方ができることが理想です。"
- ・家庭の時間も大切にしながら無理なく、かつ安定した収入を得られる仕事
- ・正社員のまま育休が幼稚園入園まで取れて、幼稚園の預け時間だけ働けると良い
- ・子どもを中心に働ける環境。子どもの急な体調不良でも休みづらい環境なので、寛容な就業スタイルが好ましい。
- ・会社と連携した保育施設があること

- ・ 出社とリモートワークをうまく組み合わせて、出社しないとできない業務・リモートワークでも対応できる業務を自分でコントロールし、プライベートに充てる時間を増やしたい。
- ・ 100%リモートワーク。
- ・ 正社員の時短勤務者は転職がほぼ難しいので、正社員の時短転職が広がると嬉しい
- ・ 好きなときに働ける
- ・ リモートワークで通勤時間を気にすることなくすぐ働ける環境
- ・ 子育てしながら働いている中でリモートワークで時間を有意義に使える働き方が理想です。
- ・ 今の働き方で満足している。
- ・ 就業に関してはリモートワークと出社勤務でどちらにしなければいけないではなく、選択できることが嬉しいです。また、休んだことによって起きる周りへの負担、休んだ人から起こる負担を負担だと思わないような仕組みづくりができればいいなと思います。
- ・ 自分で働く時間を決められる
- ・ 子どもが小さいうちは、子どもが幼稚園に行っている間に短時間、週 3,4 日出勤が理想です。
- ・ 出勤日についても子どもの参観日や、体調不良時に負担なく休みが取れる事も理想です。
- ・ 子どもが小学校高学年など大きくなってきたらもっとがつつり働きたいかなと思います。"
- ・ 子供がいる家庭はもっと優遇してもらいたい。時短勤務できる子供の年齢が低すぎる。理想は、子供が高校卒業まで。
- ・ 子供の体調が悪くても、やすみをもらいやすい職場環境
- ・ 社内託児の充実、子供の体調不良時に時短でリモートワーク可能。
- ・ 子持ちだけでなく介護で、急なお休みが必要になっても、休みが取りやすい、休みの方の代わりの業務を担う人に、手当があるような働き方が理想。"
- ・ 子連れ出勤
- ・ 子供を持ったので、子供の体調不良などの休みに理解があるとありがたいと感じます。
- ・ リモートできない職種なので期待できないですが、リモート、フレックスを希望したい。
- ・ 週 40 時間働けば良いとなれば、朝早くに、明日は予定があるから今日のうちにとかで調整したい
- ・ 週休 3 日で残業無し
- ・ 9 時から 16 時勤務
- ・ 子供の急なお休みが増えて自分のことをゆっくりする日がないので、子育てママには別にプラスで有給が欲しいです
- ・ 給料は少なくとも、短時間のリモートワークが理想
- ・ 自分で時間を決めて働けると良いなと思います。時短にすると保育園の点数が下がるので、今の職場ではフルで復職する方しか見たことがありません。職場にいる時間が短くても、持ち帰って残りをやればフルタイムと認めてもらえると良いのになぁと思います。
- ・ フルリモートで働きたい。
- ・ 本音は、子どもが幼稚園に入園できる 3 歳の 4 月まで育休を取りたい。
- ・ リモートワークが良い。通勤の時間がもったいない。"
- ・ 子供が病気になっても快くやすめて、働くときは働くなど子供がいても気にせずになりたいです。

- ・繁忙期などの波がない業務
- ・旦那さんが稼いで、子の育児に専念できる環境。一人の収入でも家族5人生活できる収入。
- ・急な休みにもすぐに対応してくれる会社。
- ・ママたちが安心して働けるように、子どもがいることを理解してくれるような職場であればいいかなと思います
- ・子供優先で、子供が熱出したりしても謝らなくてもいい職場
- ・案件があって期限までにこれを終わるという内容のリモートワーク
- ・今の働き方で満足しているが、学校の下校時間が今年度から早くなり長時間働くことが難しい。昼休みなしで下校の日が結構あるので、学校が終わってから、教室開放、運動場開放などして、こども同士と一緒に遊んだり、宿題したりするフリースペースの場があると安心して働けると思う。
- ・子どもと離れて働く時間がリフレッシュにもなるため、9～17時は出社して働き、17時以降は必ず帰れる働き方が理想です。
- ・子どもを見ながら自宅でリモートワークそのため、時間制ではなく出来高制の働き方が理想
- ・現在就業していないため、9:00～13:00 や 9:30～14:30 などの子供が幼稚園に行き始めてから、行っている間の短時間勤務があればいいなと思います。また、慣れてきたら 16:00 まで時間を伸ばすなどの融通がきくような働き方がしたいです。
- ・職場で子どもの預かりをやってくれと、助かります。
- ・子どもを最優先で、仕事の融通がきく働き方
- ・働かなくても回る職場作り
- ・子育てに融通のきく働き方
- ・余裕をもって保育園に子供を送迎したい。勤務時間がゆったりなことと残業がない職場が理想
- ・リモートでも、ある程度の年収がもらえる。
- ・自分で働く時間を設定できる。"
- ・接客業であってもリモートができればいいなと思う。
- ・正規社員で 9:30～16:00 勤務。
- ・リモートでも出社でもいいのですが、子供の病気などで休まざるを得ない時に、休めるのは大前提ですが、休むことに対して何も言われないような企業が増えるといいなと思います。休むことに対して負い目を感じているママは友人にも少なくありません…。会社にも子育てにも、当日でもヘルプしたら、誰か来てくれる助っ人の派遣事業みたいなのがあればいいのになぁ…と思います。(その為には沢山の人が助っ人登録してくれないとですが…)
- ・週3でも正社員
- ・フレックスで休みがしっかり取れる。
- ・子どもや家族の予定や疾病に対応できること
- ・時短が取りやすい職場環境。
- ・フレックスだと嬉しい
- ・産休・育休も保育料がかからない3歳入学までとれる
- ・民間企業でも公務員と差がないような出産・育児の制度になってほしい

- ・夫婦共に産休・育休とりやすい雰囲気職場
- ・家族の体調に合わせて当日でもリモートか出社かを自由に選択できる働き方が理想です。
- ・週休3日
- ・1日の勤務時間 9:00～16:30
- ・近所で短時間で、さっと働ける環境が理想。
- ・妊娠中や子育てに理解のある職場環境
- ・小学生までは時短。看護師だとリモートができないので…
- ・リモートワークでどこでも仕事ができる。
- ・子供の行事や用事があるときに休みやすい、家事と両立できる
- ・子ども連れ出勤
- ・早退や休みにくくない環境"
- ・基本リモート勤務で保育園の送迎がしやすいこと、家事がしやすいことが理想です。あと、3歳までの育休が全企業で認められてほしいです。
- ・リモートワークで、子育てしながら働ける理想の働き方に近づいた。

【「お金」に関して「こんな補助や仕組みがあれば」ということがありましたらコメントをお願いいたします。】

- ・色々と補助金があるが、所得制限があるものが多いので、制限を無くしてほしい。
- ・扶養控除の復活一択です。ばら撒きのなんちゃって補助金はいらない。制限世帯では無いですが、働き稼ぐほど損する政策・補助金はおかしい。
- ・今は有給は半休か1日有給しかありませんが時間単位で有給が取得出来れば楽だと思います。保育園の呼び出しが頻繁だと有給がすぐなくなります。
- ・子育てに関しての補助
- ・電動自転車購入の補助金、保育園や小学校の開園、開校時間前に出勤の親に向けた預かりサービスの補助金
- ・習い事などの補助
- ・育児にかかる費用(ミルク代、オムツ代など)の軽減税率。光熱費や食費(野菜、魚、肉などの未加工品)への消費税の引き下げ。
- ・ネクスペイなどのプレミアム付商品券をもっと普及させてほしい
- ・まとめ買いをすると1つおまけで付いてくる仕組み
- ・ジュニアNISAを延長してほしい
- ・銀行の振り込み手数料を安くするか無料にしてほしい
- ・ポイント活動
- ・粉ミルクやオムツ代としての補助金や児童手当に上乘せ。もしくは現物支給があればありがたいです。
- ・家賃補助
- ・子供手当系
- ・電気代補助

- ・子供にかかる費用の援助
- ・産休育休の半年後からは支給が50%になるところをなくしてほしい。
- ・こどもオムツ費用の補助があるとうれしい
- ・子供に必要な経費をより補助して欲しい。
- ・育休の代替人員確保や、欠員となってしまう場合に負担が増える社員へのインセンティブ
- ・住宅手当や、誕生日手当があると嬉しいです。
- ・子育てに必須な物（オムツ等）の補助
- ・子供の体調不良で休んだ時に看護休暇をもっと多く取れるようにして欲しい
- ・子育て世代の新築の住み替えも助成してほしい。福岡市は子育て世代の住み替えの助成は、賃貸物件か中古戸建住宅にしかしてくれないから。なぜかわからない。
- ・子どもがいる人に補助があると嬉しい
- ・リモートワーク手当がほしい、保育園で標準時間より短い時間になる場合は時間に応じて割引してほしい
- ・紙での申請が不要
- ・保育園は3歳から無償ではなく、入園から無償にしてほしい。また小学校以降の給食費についても無償を希望。
- ・自治体による差をなくして、国として統一した制度を導入してほしい。"
- ・子育て世帯への援助
- ・児童手当の金額を増やして欲しい
- ・子育て中に光熱費の補助があれば助かる
- ・三歳から幼稚園無償化だが、生れた月によって開始が変わるので、三歳児の学年(4月から)にしてほしい。
- ・子供が習い事を始めたときの補助金
- ・生協等の時短の夕飯に関する補助。
- ・会社と提携している生協に登録すると一定の割引が受けられるシステムがあると嬉しいです。
- ・働きながら夕飯を作るのがかなり負担になるので、そこをサポートしてくれる制度があれば働きやすいと思います。
- ・時短でも給与満額支給、保育園の無償化
- ・保育園の0～2歳児クラス無償化、子供のオムツ・ミルク代負担制度、時短勤務でも減給にならない制度
- ・学校関係は全部無料がいいと思う。
- ・おむつ、ミルク代無償化、認可外保育、病児保育、ベビーシッターなどの補助拡充、相続税、贈与税の撤廃
- ・出産に関する補助があるだけで、産まれてからの補助が少なすぎる。奨学金も海外は免除になるのに、日本は一生借金として残る制度で、改善してほしい。
- ・保育料補助、住宅補助、子供の医療補助
- ・子育て中なので、給付金が欲しい。子供預けて働いてもプラスが少ないから

- ・小さい子供がいる家庭にもっと優しい仕組みがほしい、103 万から税金かかるとか。厳しすぎる
- ・オムツ、ミルク代は保険適応にして 3 割負担にする→月 4000 円かかってしまう。
子育てママ、パパの受診料を 1 割負担または、医療証扱いにする→子供を支援センターなどに通わせていると、菌をもらってきて風邪をひきやすい、子供の抱っこなどで家族全員感染してしまう。母一人の受診に 4000 円、夫婦二人で 8000 円かかってしまう。妊婦健診から普通分娩を保険適応にしてほしい→現在では補助があっても 20 万はかかってしまう
- ・子育て世帯の負担が大きいので、子育て対策(児童手当)補助を手厚くして欲しい
- ・赤ちゃん消耗品無償化
- ・オムツやミルクに対して補助金があると嬉しい
- ・子供の人数によって減税額が増える
- ・オムツやナプキンの補助、テイクアウトもイートインも同じ税率
- ・年少扶養控除の復活
- ・働けば働くだけ税金で持って行かれるのがどうになればな、と思います
- ・年少扶養控除の復活且つ現代の価値に合わせて金額増額。
- ・子育て手当の所得制限撤廃。
- ・累進課税がある限り子供支援の所得制限は全撤廃。
- ・産休育休中の手当全額支給?"
- ・病気で保育園等に行けないが、その日仕事は休めない、というときにシッターさんや病児保育を利用するときの料金の助成
- ・もっと自治体から給付金が欲しい。
- ・子育て世代への補助を手厚くしてほしい。児童手当もありますが、オムツやミルク代その他諸々必要な物を買うとすぐ無くってしまう金額です。
- ・子育てにかかる費用(オムツ、ミルク代など)や食料品(野菜や肉、魚など未加工の食料)への軽減税率の適用。
- ・共働きの 2 歳までの保育料補助
- ・保育料無料、保育の待機児童が減るために保育士の給料をあげるなど、保育士の働く環境を整える
- ・子どもの養育手当のような補助金がもう少し増えるとありがたい
- ・子育て支援
- ・この急な休みで会社の有給休暇がなくなった際、欠勤になるためその分の補填があると嬉しい。
- ・子供手当の所得制限を廃止、子供の扶養控除を復活、配偶者控除の撤廃
- ・補助や仕組みもそうだが、出産するまで何にどのくらいかかるのかわからなくて不安だった。
- ・出産するまでにかかる費用や利用できる制度をもう少し出産するまでに知ることができるようなセミナーとかやってくれれば嬉しいかもです。
- ・子育て支援がもっと充実してくれると家計も助かります。
- ・オムツやおしりふきは全員が使用するものでもあるのでいつかは定期配送みたいな形でしてくれるようになってくれたら子育て世代の負担は少しでも減るのではないかなと思います。
- ・子ども関係の手当が欲しいです。

- ・出産費用（無痛含む）の負担
- ・大学学費無償化
- ・児童手当は毎月支給がいいなあ
- ・医療費は全国タダにして欲しい。子育て給付金よりも日常で少しずつかかるお金が結構な金額になります
- ・育児休業給付金や産休手当はもらえるタイミングが遅いので、少なくとも出産前に欲しい。保育園や幼稚園入園前の一時保育は、使用できる人にチケットを配布するなどして枠を確保して欲しい。リモートワーク手当が欲しい。母子手帳提示で割引できるところがもっと増えて欲しい。
- ・あま咲コインや、出産前後の補助金など沢山国からの支援があって助かってるのですが、使える所が限られていて難しかったりするのでそこがもう少し幅が広がればより嬉しいかなと思います。
- ・オムツの無料配達
- ・とにかく、妊娠中と産後から育児の補助、給付金が少なすぎるように感じます。妊娠中は、病院までの交通費が割引になるとか(シルバー割引のように)、育児中も月に1回は必ず託児サービスを無料で利用できるとか。
- ・補助については、児童手当に勝るものはないと思う。ただ、ママが働く事を考えると、無償の預かり場があると非常に便利。また、仕組みについては、スーパー等日用品や食材の買い物の際に、30分から1時間程度、無料または数百円で子供の預かり場をレジ近く等にあると非常に便利でありがたい。小さい子供がいることで、必要最低限の買い物すら、ゆっくりできないのは、主婦にとってストレスも多く抱えてる人もいると思われるため、そういった取り組みは、積極的にしていくべきと、個人的には考えます。
- ・学費と習い事費用の全額補助
- ・子育て世代へのクーポン等発行、現金支給、2歳までの毎月のおむつ定期便の実施
- ・専業主婦への補助金があれば助かる
- ・子育て支援を豊富にしてほしい
- ・派遣でなくても日払いで直ぐに貰える形が増えると良いなと思います！
- ・子育て支援として、電子マネーなどがいただけると大変助かります。使う用途が幅広いので。
- ・育休中の手当で満額支給
- ・ベビーシッター代も経費にできるようになる。
- ・病児保育先の選択肢が増える。
- ・年少扶養控除が復活する。
- ・所得がある人でも都営、区営、市営、県営の団地に住めるようにしてほしい。
- ・仕事と育児両立してる人はいくらか補助が出て欲しい
- ・東京都のように、ベビー用品購入補助や、シッター代の補助が欲しい（千葉県在住）
- ・私立幼稚園に月20000円掛かる。安いところは近くにないし普通の私立でこの金額。補助貰っても全然足りない。
- ・1歳の双子を育てています。柏市は多胎児補助がありません。オムツやミルクはもちろん2倍、双子用ベビーカー等双子ならではの物品の出費も大きいです。そういった購入補助が月数千円でもあった

ら嬉しかったですし、今後の多胎児ママさんはとても助かると思います。帝王切開後しばらく外出も困難でしたので、ベビーシッターやタクシー代の補助もあるといいなと思いました。東京都は出産後育児グッズに交換できる10万円分のポイントや、シッター代補助があり羨ましいです。

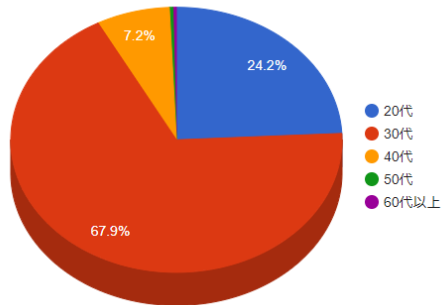
- ・手続きがない、又は少なくなしてほしい(子どもや行政関連)子どもの年齢や人数が違っても同じ手当がほしい
- ・子育て援助を増やして欲しい
- ・全ての年齢で保育料無償化
- ・オムツやミルクなど絶対に必要になるものに関して補助金が出たらいいと思う。
- ・子育て世帯への給付金の拡充
- ・もっと長く育児休業(手当て)が取れるとうれしい。
- ・オムツやミルク代にお金がかかってしまうので、商品券を貰えたりすると助かります。
- ・子育て世代への補助
- ・育休給付金の上限撤廃、認可保育施設の保育料の平準化
- ・子育てにかかる最低限のお金は国が負担。
- ・年少扶養控除復活
- ・早生まれの扶養控除高二から問題解消
- ・補助より控除すな！って思います"
- ・物価高になっているため、収入も増えてほしいと思います。
- ・公務員は育休を3年間取ることが可能だが、2年目からは無給なため、2年目以降も少しでも手当が出る家計的にもすごく助かる。
- ・生後間もないときはオムツの補助金など。幼児になってからは習い事の補助金があると嬉しい。
- ・給料は少し上がったが、子どもがいてかけられるお金には限度があるので、もっと子育て世代に補助を増やしてほしい。子どもに我慢させるのが辛い。
- ・0歳から3歳までの間の保育料が高すぎるのでもう少し負担を少なくしてもらえるような仕組みがあればいいなと思います。それが理由で仕事への復帰を先延ばしにしようと考えてしまうので。
- ・3人生んでいます。狭い家なので今後家問題がありそうです。住宅ローンや賃貸でも家賃補助が欲しいです。
- ・大学の費用が1番かかるので、大学生になる頃に補助があると良い。児童手当の増額
- ・毎月子どものいる家庭に、例えば食品やオムツなどが自由に選べる券などを配布して家計の圧迫を軽減するような仕組み
- ・教育費の無償化"
- ・勉強できるセミナーを就業時間内に会社で行う
- ・AIなどを使って、家計のやりくりを分析しアドバイスしてほしい。
- ・子供を扶養に入れられるようにしてほしい。
- ・3歳まで育休をとれるようにしてほしい。(0歳児3人に対して保育士1人は必要だが3歳なら15人に対して1人なので、保育士の待遇改善にも貢献できる)

- ・ファミサポや一時保育の補助がある地域(川崎)だが、人気すぎて予約がいっさいとれない(サービスを受けるための利用登録すら満杯でできない)ので、補助や仕組みを作るだけでなくちゃんと利用できる方法まで考えてほしい。"
- ・働いてない子育てママにも子育て支援金があると嬉しい。1日ずっと子供を見てるママはママでもものすごく大変なので
- ・今のままで満足している。
- ・国や行政は賃金が少ない人、さまざまな理由があって働けない人への補助を考えているのですが(当たり前で当然)、そのことによって働ける人、子育てをしようとしている人たちの意欲が低下していると感じます。頑張った分だけプラスでいただける補助金があるといいのかなと思います。
- ・子供を育てるための支援
- ・子育てしながら働く女性には、給与や賞与と別に子育て支援金のような手当が出ると嬉しいかなと思いました。
- ・子育て支援金をもっと増やしてほしい。
- ・組み合わせ商品購入でお得に買えたり、販売方法に工夫がほしい
- ・子育て補助金
- ・子育て世帯に対しての減税、所得制限の撤廃。
- ・子育て支援金
- ・福岡市のおむつ定期便はとても羨ましいです。(市外在住のため)
- ・高校無償化、給食費無償化してほしいです。多子世帯優遇してもらえたら子供増えやすいかも。助かります。
- ・妊婦健診のタクシーやバス、電車等の交通費支給、0歳から保育料無料、高校生まで医療費無料、義務教育期間は給食費無料、習い事月1万円補助
- ・シッターさんや預かりの補助があればいい
- ・児童手当、倍額あれば良いと思います。月1万円だとオムツとミルクで消える(むしろ最近の値上がりで足りない)額なので、子どもを養育する費用としては不十分だと思います。
- ・子供手当増額や補助金支給
- ・子どもが幼稚園に入園できる3歳の4月まで育休手当が支給されてほしいです。
- ・オムツ定期便よりも補助金の方が嬉しいです。
- ・児童手当が所得額により減額されない制度
- ・子の控除の復活を願っています。現在18以上の控除しかないが、全ての年齢の子どもに控除つけてほしい。
- ・小学校以降の給食の無償化。
- ・子どもが大きくなるに連れて食費はどんどん高くなるので食料定期便などあればありがたいです！
- ・子供を産んだら子供にかかるお金は全額免除
- ・就職して次の給与が出るまでの支援金があれば、いいなと思います。理由はお金がなさすぎて、先払いの給与システムの仕事もあるようですが、やりたい仕事は全部それとは限らないから。
- ・こども医療費無料、子ども手当、高校卒業までではなくて19歳になる前の月まで、第3子ではなく、

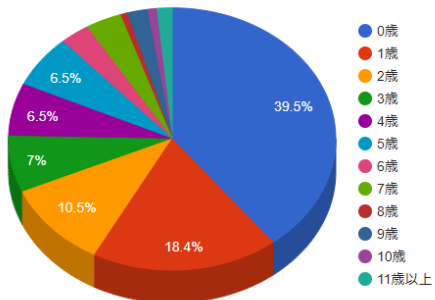
3 番目が 19 歳になる前の月まで 3 子として支給してほしい。高校、大学の入学金、授業料無償化。
子どもが 3 人以上の家庭には住宅手当、車両購入手当支給など。

- ・都道府県によって育児の支援が異なる。埼玉はお隣の東京に比べると支援が少ない
- ・保育園無償化の時期を早める。
- ・現在子供が 3 人以上いたら大学費用は負担してもらえなどの支援があげられていますが、3 人以上は現実的ではなく、そもそも子供を作るのか、1 人のままか 2 人目をどうするかなど悩んでいるも家庭が多いと思うので子供が 1 人でもいれば同じような支援をしてほしいです。
- ・幼稚園や小学校の給食費無料化
- ・オムツのサブスク
- ・中所得世帯に対しての補助が少なすぎる
- ・保育料無料だと助かります。
- ・保育園等の補助
- ・電動自転車購入の補助金(ある地域もあるらしいが、私の住んでいる地域にはない。そのため、どこ
の地域でもやってほしい。)
- ・減税、0～2 歳までの保育園料補助
- ・週 1 回、外食やテイクアウトなどに使える費用の補助(月 5 万円支給など)
- ・保育料無料
- ・出産費用は全て補助があれば嬉しい。不妊治療から出産まで、嬉しい出来事ではあるがお金の負担が
大きいため、第二子が欲しいが悩む。
- ・0 歳児の保育料無償化。
- ・入園や入学にまとまったお金が必要になるのが大変なので、そのときに一時金をくれる仕組み
- ・子供が病気で早退しなくてはいけないときも、時間給が取れる。
- ・子育てに関する消耗品のお金が手当でもう少しもらえると嬉しい
- ・高校～大学の学費の無償化
- ・習い事まで気が回らない為、現時点では何もしていませんが、小さいうちから色々な経験をさせたい
ので、習い事の体験費用援助があると嬉しいです。試したもののの中からやりたい！となったものに関
しては、実費でもやらせてあげたい。
- ・児童手当を小学校卒業まで 15000 円だとありがたいです。
- ・給料費無料
- ・0-3 歳までの保育園無料
- ・オムツ代補助してほしい
- ・後からお金が戻ってきたり支払いするようなら初めからなしにしてほしい。もらったとしても後から
支払いしないといけないなら使えないお金なので
- ・教育費無償化
- ・年少扶養控除の復活や子育てに向けた所得制限抜きの税控除や手当を全国で仕組みしてほしいです。
働けば働くほど損するという仕組みを変えてほしいです。

【回答者の属性①ご自身の年齢を教えてください】



【回答者の属性②お子さんの年齢を教えてください(複数回答可)】



以上

■お問い合わせ：一般社団法人ウーマンエンパワー協会
東京都中央区銀座7丁目13番6号
サガミビル2階
womanempower2023@rubato.co.jp
047-409-0244
(調査協力：株式会社ルバート)